

令和3年第3回真岡市教育委員会 会議録

1. 招集日時

令和3年3月11日(木) 午前10時00分

2. 場 所

真岡市教育委員会教育委員室

3. 出席委員の氏名

(1) 教育委員会教育長	田 上 富 男
(2) 教育委員会委員(職務代理者)	深 谷 博 子
(3) 教育委員会委員	杉 村 廣 子
(4) 教育委員会委員	大 島 克 弘
(5) 教育委員会委員	佐 藤 進

4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

(1) 教育次長	石 崎 慎太郎
(2) 学校教育課長	細 谷 亘
(3) 文化課課長	中 里 好 樹
(4) 学校給食センター所長	風 山 俊 明
(5) 学校教育課総務係長	青 山 泰 也
(6) 学校教育課指導係長	小 林 妙 子
(7) 学校教育課情報教育推進係長	野 澤 裕 二
(8) 学校教育課指導係指導主事	保 坂 一 哉
(9) 学校教育課総務係主査	上 野 美 幸

5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係主査 上 野 美 幸

6. 令和3年第2回真岡市教育委員会会議録署名委員として指名を受けた委員

佐 藤 進 委員
深 谷 博 子 委員

7. 開会時間 午前10時00分

8. 令和3年第2回真岡市教育委員会会議録の承認

青山学校教育課総務係長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

9. 教育長等の事務報告

石崎教育次長が、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

10. 議案

議案第7号

「真岡市教育委員会事務局及び機関の組織等に関する規則の一部改正について」

細谷学校教育課長から、行政機構の改編に伴い、総合政策部に設置される市民協働推進室へ生涯学習課所管の男女共同参画行政に関すること、女性団体の育成に関すること、

その他女性教育に関することが移管されるため、規則の一部を改正する旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 8 号

「行政機構の改編に伴う関係教育委員会訓令の整備に関する訓令の制定について」

細谷学校教育課長から、学校教育課内に教育政策係が新設されること、総合政策部に市民協働推進室が新設されることに伴い、関係する規程を一部改正するものである旨、説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 9 号

「真岡市就労者定住促進奨学金返還支援事業補助金交付要綱の一部改正について」

細谷学校教育課長から、現在は 4 年制以上の大学を卒業し、市内に在住した社会人を対象にしていたが、これまで以上に市内への定住を促進することを目的に、対象者を短期大学生、高等専門学校生、大学院生を追加し、返還期間を 8 年以上から 5 年以上へ改め、貸与期間を 2 年以上とし、各区分に対する個人の累計限度額を定めることを説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 10 号

「真岡市立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について」

細谷学校教育課長から、学校における働き方改革を推進するため、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の第 7 条が改正されたことに伴い、教職員の業務量の適切な管理、その他教職員の健康および福祉の確保を図るために講ずべき措置を定める必要があるため、規則を制定する旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 11 号

「令和 2 年度真岡市一般会計補正予算について」

中里文化課長から、来年度に実施を予定していた石島地内の市道 289 号線の新設工事に伴う埋蔵文化財の整備報告書作成事業に係る補正予算について説明し、審議となった。

深谷委員から、石島の仏像が出たところ一帯をまだ整備しているのかと質問があり、中里文化課長から、平成 30 年 2 月に発掘した際に仏像が発掘され、その後 2 箇年あたり本調査を行い、今度、調査書を作成する予定である旨説明。

また、深谷委員から、その一帯はそのまま残すことになるのかとの質問があり、中里文化課長から、道路敷地については道路を新設していく予定である旨説明。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 12 号

「令和 3 年度真岡市一般会計補正予算について」

中里文化課長から、来年度に実施を予定していた石島地内の市道 289 号線の新設工事に伴う埋蔵文化財の整備報告書作成事業を令和 2 年度に前倒したことにより、令和 3 年度の当初予算から減額補正することを説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第13号

「真岡市文化財調査員の委嘱について」

中里文化課長から、真岡市文化財調査員設置規則第3条に基づき、調査員を委嘱する旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

11. 報告

報告第9号

「令和3年第1回市議会定例会一般質問について」

石崎教育次長より質疑及び質問の趣旨と答弁の概要について報告した。

報告第10号

「第2回真岡市小中学校における働き方改革推進委員会について」

小林指導係長から、市内小中学校における教職員の時間外勤務の状況や、市内小中学校における働き方改革への取り組みについて説明した。

報告第11号

「GIGAスクール構想について」

野澤情報教育推進係長から、充電保管庫設置工事や端末の配備スケジュールと一人一台の端末使用の運用ルールについて説明した。

報告第12号

「真岡市小・中学校児童生徒・保護者意識調査結果について」

保坂指導主事から、調査概要の説明の後、前回調査との比較を行いながら、調査結果について説明した。

石崎教育次長から、保護者対象意識調査の項目で、学校教育で身に付けることが期待される資質能力において、善悪を判断する力や基本的な生活習慣、社会生活に必要な力などは、本来家庭で身に付けさせるものであり、この数値が上がるのは本当にいいことなのかと感ずるところである。今回のアンケート結果を生涯学習課で行っている家庭教育学級などの今後の施策に生かしていきたいと考えている旨説明。

佐藤委員から、ジェンダーについて教育現場ではどのようなスタンスで教えられているのかとの質問があり、保坂指導主事から、氏名を呼ぶ際に「さん」付で呼んでおり、以前は男女別で区切られていた名簿も現在は男女一緒に50音順になっている。また、道徳教育においても、読み物教材を通して男女の適切なかかわりについて学習機会を増やしている旨説明。

また同委員から、男性・女性の差を無くしていく流れなのかと質問があり、保坂指導主事から、人格を否定することなく多様性を認めていく流れである旨説明。性差というよりは、その個人を尊重するといった教育を目指している旨説明。

杉村委員より、身体計測や着替えなど、すべて男女一緒という訳にはいかない。先生たちは大変だなど思う部分はある。世の中は、そのような流れであっても、変わらないところ、変わってはいけないところもあり、非常に難しい。どのようなことが学校に求められているのかを考えてしまうところではある。教育委員会でも学校と調整して対応して頂きたいとの意見があった。

報告第13号

「学校給食センター整備事業について」

風山学校給食センター所長から、昨年6月と10月に行われた真岡市学校給食センター整備審議会と昨年12月と本年1月に行われた専門部会の審議内容を反映させた真岡市学校給食センター基本計画（案）について、施設の概要や整備方針、整備スケジュール等を説明した。

報告第14号

「令和3年度学校給食におけるバイキング給食の中止について」

風山学校給食センター所長から、毎年小学校6年生と中学校2年生を対象に、自然教育センターの宿泊学習時に行なっているバイキング給食を、令和3年度も自然教育センターでの宿泊学習が中止となるため、本事業も中止とする旨説明した。

深谷委員から、今までのバイキング給食はどのようなものであったかとの質問があり、風山学校給食センター所長から、バイキング給食は、自然教育センターの食堂において、給食センターで調理したもの並べ、自分でとって食べるものであり、通常の給食と比べ単価が高くなるので、一部の学年しか実施できていなかったものである旨説明。令和3年度は、場所の確保ができないため、中止としたことを説明。

杉村委員から、以前バイキング給食を体験したが、バイキング給食の際には、栄養士から食育指導がある。食材の説明や食べ方、食材の取り方など説明を聞いた後、子どもたちは配膳する。給食にはない豪華な料理が並ぶので、おかわりが多く好評だったとの意見が出された。

石崎教育次長から、バイキング給食の中止は、トングの共用などバイキング形式そのものに新型コロナウイルスの感染リスクがあるということも中止の理由である旨説明。

深谷委員から、管理栄養士による食育指導は、普段の給食でも行われているかとの質問があり、風山学校給食センター所長から、給食センターの栄養士が学校に行き、食育指導を行っている旨説明。

大島委員から、今はごはんとパンの比率はどれくらいになっているのかとの質問があり、風山学校給食センター所長から、一週間の内、3日がごはん、2日がパンで実施している旨説明。お米は地元のものを使用し、地産地消でやっている旨説明。

その他、質問、意見はなく報告は終了した。

12. その他

(1) 教職員の離任式及び辞令交付式等について

青山総務係長から、離任式及び辞令交付式の日時、開催場所等を説明した。

(2) 令和3年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（千葉大会）の参加について

青山総務係長から、総会及び研修会の概要について説明した。

(3) 令和3年5月の教育委員会の開催について

青山総務係長から、5月の開催日程案について、5月20日（木）または、21日（金）午前10時の2案を提案し、協議の結果、5月20日（木）午前10時に決定される。

また、4月の教育委員会は、4月27日（火）午後2時に決定していたが、28日（水）午後2時に変更とする旨提案し、了承された。

13. 閉会時間 午前11時00分